

2月から学習を始めて、説明文、物語文、論説文と入試によく出題される文章を一通り学習してきました。それぞれの文章の読み方のポイントをしっかりとおさえることができるようになったでしょうか。

これまでに身につけた知識を使って、テキストの文章だけでなく様々な本を読んで世界を広げていきましょう。

今月は論説文と詩の学習です。先月に引き続きすばらしい業績をあげた人物を取り上げていきます。「具体例」や「結論」に気をつけて文章をよむ力を身につけていきましょう。

第15回では「具体例」に着目します。第16回・第17回では「結論」に着目します。どの回でも文章全体の話のつながりに注目して、「具体例」はどこか、「結論」はどこかを考えることが大切です。

第18回からは詩の学習となります。詩の題名や表現の工夫からイメージをふくらませていきましょう。

また「読む」「書く」ツールでは、二者の関係を表す表現、文をつくることや、「～こと」「～から」「～のに」様子を表す言葉について学習していきます。

宿題用教材の「栄冠への道」は、必ず授業を受講した後で取り組んでください。

「学び直し①」の文章題と「読む」「書く」ツールの問題を中心に、授業で学んだことを確かめて取り組むようにしましょう。問題を解くだけでなく、マル付けとまちがい直しもしっかりとしましょう。

◆第15回 論説文 具体例②／二者の関係を表す表現①／「～こと」の使い方

今回は、具体例がどのようなまとまりで書かれているのかに着目して文章を読んでいきましょう。文章中に書かれているダ・ビンチのすぐれた点の内容をきちんとつかめるようになることが目標です。

「読む」「書く」ツールでは「AをBにたとえる」という二者の関係を表す表現と、「こと」の使い方について学習します。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 …… 具体的なところと、中心的な内容が書かれた段落をつかむ問題

「読む」「書く」ツール …… 下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の 2 (文章題) …… 1～3

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう …… 1～3

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十五回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

◆第16回 論説文 結論①／二者の関係を表す表現②／「～から」の使い方

今回は文章全体の話の流れに注目して「結論」を読み取っていくことが目標です。「結論」は文章の終わりに書かれている場合がほとんどですが、単に終わりだけを見るのではなく、話題は何かということをしかりとつかんで読むようにしましょう。

「読む」「書く」ツールでは、「AはBにまさる」という二者の関係を表す表現と、「～から」の使い方について学習します。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ……1・2

「読む」「書く」ツール……下段の問題

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の② (文章題) ……文章の上にある内容を整理する問題、★の問題

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう……①～③

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十六回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

◆第17回 論説文 結論②／二者の関係を表す表現③／「～のに」の使い方

今回も文章全体の話の流れに注目して「結論」を読み取っていくことが目標です。「結論」につながる内容は文章の終わりだけでなく、具体例の前や後にも書かれています。文章全体のつながりを意識して読むようにしましょう。

「読む」「書く」ツールでは、「AはBだがCである」という二者の関係を表す表現と、「～のに」の使い方について学習します。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ……★の問題

「読む」「書く」ツール……下段の問題

- ②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の② (文章題) ……文章の上にある内容を整理する問題、★の問題

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう……①～③

- ③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十七回

- ④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

◆第18回 詩 ことばあそび／文をつくる①／様子を表す表現の使い方

詩の学習の一回目です。詩は、ことばあそび（表現の工夫）を手がかりに詩の中に描かれている内容をイメージすることが大切です。何をどのように表しているのかに着目して文章を読んでいきましょう。

「読む」「書く」ツールでは、文をつくること（「だれが」「どうする」をはっきりさせる）、様子を表す表現（擬態語）について学習します。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ……**1**～**3**の問題について、詩を読んで取り組む問題

「読む」「書く」ツール……下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の**1**～**3**（詩）……**1**～**3**の各問題

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう……**1**～**3**

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十八回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

web教室◆日能研からのお知らせ 6月号 4年生 算数

6月は「平面図形」をじっくりと学習していきます。平面図形は入試で必ず出題される単元です。4年生のうちに定義や性質、公式をしっかりとおさえておきましょう。第15回では「平行四辺形」、第16回では「台形・ひし形」、第17回では「多角形」について学習します。

また、第18回では「規則性」を学習していきます。規則性は様々な知識を加えていくことができ、応用力をみるには最適な単元です。そのため、入試ではよく出題される単元です。4年生のうちに規則性を見つけるコツや、公式をしっかりとおさえておきましょう。

各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第15回 平面図形 平行四辺形・三角形の面積

平行四辺形をはじめて学習しました。定義をしっかりと理解したうえで、そこからわかる特ちょうもおさえておきましょう。また、平行四辺形・三角形の面積を求めるためには「底辺と高さの関係」を正しくおさえることが大切です。それぞれの公式を正しく覚えて、使いこなせるようにがんばりましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～③、学んだことを使う 知識技術③, ④, ⑤, ⑥ 思考技法①, ②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・②, ③

学び直し③・・・①, ②, ③, ④, ⑤

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法③, ④

栄冠への道・・・学び直し③⑥, ⑦

ひとりで問題と向きあうための準備⑦, ⑧, ⑨

◆第16回 平面図形 台形・ひし形の面積

今回は、「台形」と「ひし形」をはじめて学習しました。定義をしっかりと理解したうえで、そこからわかる特ちょうもおさえておきましょう。台形の面積を求めるためには「底辺（上底と下底）と高さの関係」を正しくおさえることが大切です。また、ひし形の面積を求めるためには「対角線」を意識することが大切です。今回、正方形はひし形の仲間であることを学びました。ひとつの図形を様々な視点からみることは大切です。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～②、学んだことを使う 知識技術②, ④ 思考技法①, ②, ③

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・①, ③

学び直し③・・・[1](#), [2](#), [3](#)

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法[5](#)

栄冠への道・・・学び直し③[4](#)

ひとりで問題と向きあうための準備[6](#), [7](#)

◆第17回 平面図形 図の加工と求積

多角形の面積を求めるためには、①「いくつかの図形に分けてから最後に加える」②「全体ーいら
ない部分」が代表的な解法になります。高学年になるとこれに、「面積が等しい図形に注目して、新
たな図形に着目する」という方法もあります。これらを組み合わせて問題を解いていきましょう。

そのためにも、すでに学習した面積の公式をしっかりと覚えておきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～②、知識技術[1](#), [3](#), [4](#), [5](#) 思考技法[1](#), [2](#), [3](#)

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・[1](#), [2](#)

学び直し③・・・[1](#), [2](#), [3](#), [4](#)

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法[4](#), [6](#)

栄冠への道・・・学び直し③[5](#), [6](#)

ひとりで問題と向きあうための準備[3](#), [4](#)

◆第18回 規則性 周期とあまり

「周期」について学習します。周期とはくり返しであることを理解して、正しく周期をおさえましょ
う。さらにポイントになるのは、割り切れずに「あまり」が出たときです。商が何に対応し、あまりが
何に対応しているのかを理解して解いていきましょう。4年生の段階では、同じ数や記号がくり返しま
すが、高学年になると、数が大きくなっていくような問題もあります。今のうちに基本を大切にしながら
がんばっていきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～③、知識技術[1](#), [2](#) 思考技法[1](#), [2](#)

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・[1](#), [2](#)

学び直し③・・・[1](#), [2](#), [3](#), [4](#), [5](#), [6](#)

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法③, ④

栄冠への道・・・学び直し③⑦, ⑧

ひとりで問題と向きあうための準備③, ④

これまでの理科の学習では生き物について学習してきましたが、6月の理科はがらっと内容が変わります。「物の体積と重さ」「物の体積変化」について学習します。重さや体積にどのような関係があるのか、日常生活の中で起こる変化を思い出しながら学習しましょう。

◆第8回 物の体積と重さ

重さや体積の関係をつかむときに示される表やグラフに目を向け、表やグラフを読み取り、どのような関係があるのか考えてみよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・ 正比例の関係を理解しよう。
- ・ 同じ体積当たりの重さを比べて、物の浮きしずみの原理を理解しよう。
- ・ メスシリンダーの正しい使い方を理解しよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・ 「本科教室」：オプション探究
- ・ 「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③

③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第9回 物の体積変化

「温度」や「加える力の大きさ」を変化させたときの「物の体積の変化のようす」を通して、表やグラフを読み取り、どのような関係があるのか考えてみよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・ 温度を変えたときの体積変化を理解しよう。
- ・ 加える力の大きさを変えたときの体積変化を理解しよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・ 「本科教室」：オプション探究
- ・ 「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③

③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第8回 日本を8つの地方に分ける

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb 教室を視聴しましょう。

- ①では、日本の分け方（8地方と都道府県/市町村）について学習します。それぞれがおこなう役割（仕事）を確認しましょう。また昔は「畿内」と「七道」という分け方であったことも確認しましょう。
- ②では、「やってみよう」をしてみましょう。8地方それぞれにふくまれる都道府県を確認しましょう。
- ③では、地方と地方の境にある地形を確認しましょう。山地や川などの地形を目印にして境にすると、わかりやすいという長所がありますね。
- ④では、8地方以外の分け方を学習します。普段の生活でもよく使われる分け方なので確認しておきましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

（むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。）

◆第9回 日本を47の都道府県に分ける

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb 教室を視聴しましょう。

- ①では、都道府県のP123の「社会探検」を参照して、「旧国名」を確認しましょう。現在の地形名にその名残がありますね。また、沖縄県が1945年～1972年の間、アメリカの占領下にあったことも確認してください。
- ②では、特ちょうのある都道府県、例えば、大きな半島がある都道府県（半島名に「旧国名」が使われているものがありますね）、「山」「川」「島」などの漢字が使われている都道府県などについて学習します。海に面していない都道府県はどの県か調べて、県名を県の形に書きこんでもよいですね。
- ③では、都道府県の境にある地形を確認しましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

（むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。）